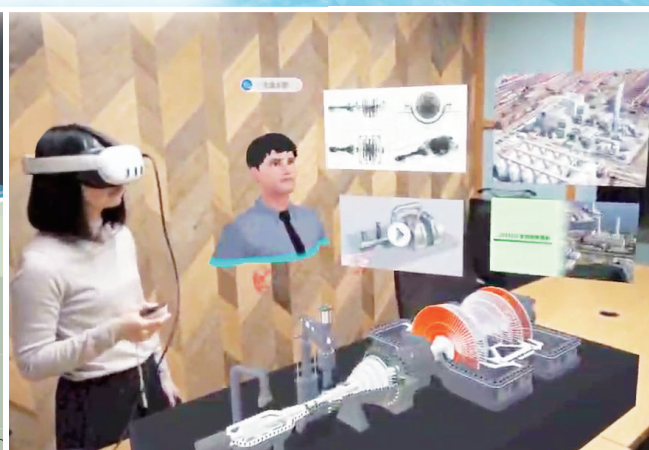
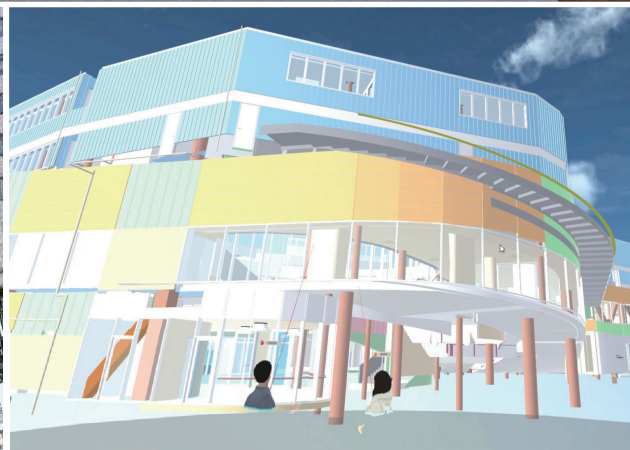


WHITERoom

Enterprise Metaverse Platform



遠隔支援からシミュレーション、トレーニングに設計レビュー、そしてデジタルツインの構築によるスマートシティの実現まで、XR が得意とする使い方をたった1つのサービスで。空間コンピューティング技術で現実空間と仮想空間を接続し、3D データに真の価値を与える

企業向け メタバース プラットフォーム 「WHITEROOM」で次世代の DX を

WHITEROOM は VR(仮想現実) と MR(複合現実) の双方に対応するため、メタバース空間に現実とのタッチポイントを設けられ、現場とオフィスを繋ぐ新しいコミュニケーションを可能にします。大手製造業、建設、医療研修現場の DX システムとして採用されております。

VR : 仮想現実
Virtual Reality



MR : 複合現実
Mixed Reality

WHITEROOM の 3 つ の 特徴



マルチユーザー & デバイス

Meta Quest シリーズ (初代を除く) / iPhone ・ iPad / Windows PC に対応し、参加者は異なるデバイス同士でも同じ空間に同時参加が可能です。



マルチ機能

メタバース上でのコミュニケーションをサポートする基本機能に加え、製造・建設・医療・教育の現場を支援する多彩な機能をすぐにお使いいただけます。



マルチメディア

3D モデル / 点群 / Office ファイル / PDF / 画像 / 動画 / 360 度動画 / 音声などのファイルに対応し、ドラッグアンドドロップで簡単にアップロードできます。

基本機能



標準機能

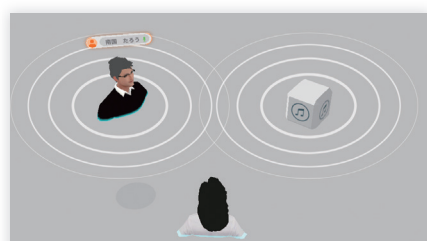


ユースケース



アバター機能

写真 1 枚から本人そっくりのアバターを生成できます。もしくは手持ちの 3D モデルを自由に設定することも可能です。



音声チャット機能

立体音響機能があるため、通常のテレビ会議では失われがちな臨場感のあるコミュニケーションが可能です。



空間表示機能

3D モデル以外の画像、動画、ドキュメントなども CG として空間上に表示され、誰でも直感的に操作が可能です。

現実とバーチャルを組み合わせ これまでにない働き方を

WHITEROOM にはメタバースでの働き方をサポートする様々な機能が搭載されています。基本機能に加えて標準機能を自由に組み合わせることで多様なユースケースに対応可能です。



3D ペン機能

ホワイトボードに描くように、空間上に自由に線を描いて、相手に考えやアイデアを伝えることができます。



付箋機能 / ホワイトボード機能

音声入力で空間上に付箋を作成できます。議論の中で思いついたアイデアを伝えたり、整理したりするのに役立ちます。



画面共有機能

PC で参加している人は自分のデスクトップ画面を空間上に配置して他の参加者に共有することができます。



同時翻訳機能 (β) ※

相手の話した言葉をリアルタイムに翻訳して字幕として表示できるので、グローバルな会議などにも対応可能です。



オーサリング機能

インタラクティブな XR コンテンツをコーディング不要で簡単に制作でき、さらにそれを複数人で体験することができます。

その他の標準機能

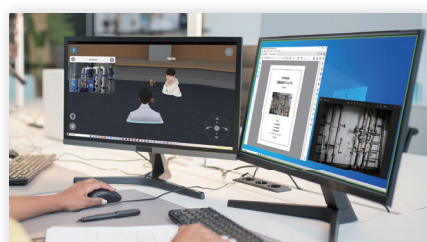
- ・マーカー機能
- ・キャプチャ機能
- ・スライサー機能
- ・Web ブラウザ機能
- ・ポインター機能
- ・セーブ / ロード機能
- ・テレポート機能
- ・音声メモ機能
- ・メディア再生機能
- ・重力機能
- ・ポータル移動機能
- ・原寸大表示機能
- ・ロック機能
- ・陰影切り替え機能
- ・点群表示機能 (α)
- ・Office 表示機能
- ・シーン切り替え機能
- ・グリッド配置機能
- ・メジャー機能
- ・3D 寸法計測機能
- ・QR コード配置機能

※... β版のため無償公開しています (2024年4月現在)



デザインレビュー

拠点を結び、製品の CAD データと一緒に見ながらの議論に加え、付箋や 3D ペンを用いて情報をその場で記録もできます。



遠隔支援

現場の作業者の一人称視点の映像を配信できるので、遠隔地の技術者がリアルタイムにサポートできます。



プレゼン / セールス

オーサリング機能を使う事で、空間上でパワーポイントのようなプレゼンテーションが実現可能です。



実習授業

3D やスライド、動画を使い、事前にノーコードで作成した実習等の授業コンテンツで、教室と自宅を繋ぎます。



施工前のシミュレーション

BIM や CIM などのデータも対応形式に変換すれば表示でき、施工前に間取りや景観の確認が可能です。(一部制約あり)

その他のユースケース

- ・デジタルツイン
- ・トレーニング
- ・空間デザイン
- ・不動産内見
- ・プロモーション
- ・エンタメ
- ・ツーリズム
- etc...

WHITEROOM の最新紹介映像はこちら



<https://whiteroom.business/>

プラン別詳細		スターター版	エンタープライズ版
		まずは最小構成で導入をご検討されている お客様向けのプランになります。 WHITEROOMの全機能をご用意しております。	こちらは企業向けのプランになります。 セキュリティやアカウント管理など、 企業の実務運用に適したプランになります。
¥ご利用料金	初期費用	0円	
	月額費用 (※1~3)	100,000~円/月 (税抜)	1,000,000円/月 (税抜)
ギア スペック	登録ユーザー数	10名~ (※4)	無制限
	参加上限人数	10名	50名 (※5)
	ルーム作成数	無制限	
	オンプレミス対応	×	○ (※6)
	カスタム追加開発対応	×	○ (※6)
	サポート体制	オンラインヘルプデスクでのお問い合わせ + 専門コンサルタントがサポート	
✕ オプション (※7)	SphereCast (※8)	+ 12,500円/月 (税抜) 月間10時間まで	無料 月間10時間まで
	VRPlus	+ 6,250円/月 (税抜)	無料
	LIVE	+ 12,500円/月 (税抜)	無料

(※1): 年間契約となります。 (※2): デバイスの代金等は含まれません。 (※3): 最新バージョンへの無料アップデートを含みます。
(※4): スターター版の場合、11名以降は月額10,000円で追加可能です。また一度登録/削除したユーザーの再登録はできません。(※5): 50名以上に増やす場合には別途費用が発生いたします。
(※6): 対応には別途費用が発生いたします。(※7): 一部機能は今後有償化する可能性があります。(※8): 月間10時間以上ご利用いただくには別途費用が発生いたします。

SphereCast



現場からの360度カメラの映像を遠隔地に生中継標準でも360°カメラで撮影した静止画や動画をルーム上に表示できますが、**SphereCast**では工場や現場に配置した360°カメラからの映像をリアルタイムにメタバース空間上に表示でき、手軽に遠隔での臨場を実現できます。対応機種や制約に関しては下記のページをご覧ください。

<https://whiteroom.business/support/spherecast>

VRPlus



PCと有線接続し、大容量3Dデータの表示が可能に
Meta Quest シリーズでは、高性能なGPUを搭載したWindows PCと接続（有線接続を推奨）することで、これまで単体では表示ができなかった高ポリゴン・高解像度テクスチャを持つ3Dデータを表示できるようになりました。詳細に関しては下記のページをご覧ください。

<https://whiteroom.business/support/vrplus>

LIVE



ポリュメトリックビデオで表情や細かい動きまで表現
深度センサーを搭載したiPhone/iPadを使う事で、立体的な映像をリアルタイムにアバターとして表示したり、事前に録画した映像を再生したり、よりリアルなコミュニケーションを実現します。

<https://whiteroom.business/support/live>

対応デバイス

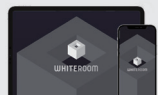
(*) 動作環境の詳細に関してはサポートページ (<https://whiteroom.business/support/>) をご覧ください。



Meta Quest シリーズ

※Quest(初代)を除く
※Quest2はモノクロでのパススルー

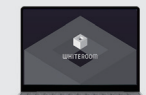
MR & VR



iPhone / iPad

※ RAM6GB以上を推奨
※ MR参加の場合、ARKit対応

MR & VR



Windows PC

※ CPU: Core i5以上, Ryzen5以上
※ メモリ: 8 GB (16 GB 以上を推奨)

VR

お申し込み方法

WHITEROOM 公式サイト URL: <https://whiteroom.business/inquiry>
南国アールスタジオ (株) URL: <https://nangokrstudios.jp/>
Mail: support@nangokrstudios.jp

WHITEROOM公式HP



南国アールスタジオ公式HP

